

湘南フォーラム



市の安心・安全 府川 正明 議員

空家対策

問 管理不全状態にある空家等は防災や防犯、環境衛生、地域の景観などの面から、地域住民の生活に影響を及ぼす。3月に空家等対策計画が策定されたが、今後の取り組みを伺う。

学校周辺

問 学校周辺の安全の状況をどの程度把握し、対応しているのか。

市長 各学校で教室や体育館などの施設や照明器具などの設備の安全点検を実施している。その後、危険箇所が認められ、改善が必要な場合は状況により当該校から教育委員会へ報告がある。教育委員会では、日頃から子供たちの安心・安全の確保を最優先に、速やかに対応を図っている。

問 周辺が暗く、道路に照明灯が必要な場所も見られるが見解を伺う。

市長 地域の生活道路が暗いため必要な場合に自治会の要望を受け、本市の基準に基づいて防犯街路灯を設置している。

通学路

問 通学時の安全のため、小学校低学年へどのような取り組みを行っているか。

市長 児童を事件や事故から守る対策として見守り活動が効果的と考えており、全ての小学校で実施している。また、児童へは学級指導や全校集会で「一ついて行かない、一人で帰らない、一人で遊ばない」「大きな声で助けを呼ぶ」などの指導を行っている。

避難時の対応は

問 避難所までの誘導表示設置の要望が自治会などからあるが見解を伺う。

市長 避難所や広域避難場の案内板、海拔表示板などを市内680か所に設置している。現在誘導表示は設置していないが、より適した標識を検討していく。

集中豪雨対策

問 豪雨時の対応を伺う。

土木部長 気象会社との委託契約により、24時間体制で本市に特化した防災気象情報を受けている。気象会社から職員に段階的に電子メールが届くシステムで、休日・夜間に関係なく、風水害体制を整えている。

市長 児童を事件や事故から守る対策として見守り活動が効果的と考えており、全ての小学校で実施している。また、児童へは学級指導や全校集会で「一ついて行かない、一人で帰らない、一人で遊ばない」「大きな声で助けを呼ぶ」などの指導を行っている。

避難時の対応は

問 避難所までの誘導表示設置の要望が自治会などからあるが見解を伺う。

市長 避難所や広域避難場の案内板、海拔表示板などを市内680か所に設置している。現在誘導表示は設置していないが、より適した標識を検討していく。

このほかの質問

市長 防災意識を高めるため、FM湘南ナパサでの多言語放送を行っている。

このほかの質問

交通政策担当部長 29年4月にバス事業者が移設の要望を受け、移設候補地を探したが見つからず、7月15日に廃止となった。再設置について強い要望があり、引き続き、バス事業者や地元と連携し、沿線の人に再設置をお願いしていく。

地域交通の維持

問 東中原住宅に近接する平塚駅方面の住宅前バス停が廃止となった経緯と今後の予定を伺う。

交通政策担当部長 29年4月にバス事業者が移設の要望を受け、移設候補地を探したが見つからず、7月15日に廃止となった。再設置について強い要望があり、引き続き、バス事業者や地元と連携し、沿線の人に再設置をお願いしていく。

交通政策担当部長

バス利用者の高齢化などにより、大型バスの通行が困難な狭い道路での運行が望まれている。路線バスの小型化による当該バス停の再設置を含め、新たなバス路線開設の可能性について、バス事業者に相談していく。

このほかの質問

本市の景気動向、大型事業での市内業者実績、寄附金活動の促進、買物弱者への支援



水害に強いまちづくり・快適な地域づくりを目指して 内堀 祐一 議員

集中豪雨対策

問 豪雨時の対応を伺う。

土木部長 気象会社との委託契約により、24時間体制で本市に特化した防災気象情報を受けている。気象会社から職員に段階的に電子メールが届くシステムで、休日・夜間に関係なく、風水害体制を整えている。

このほかの質問

本市の景気動向、大型事業での市内業者実績、寄附金活動の促進、買物弱者への支援

このほかの質問

本市の景気動向、大型事業での市内業者実績、寄附金活動の促進、買物弱者への支援

このほかの質問

本市の景気動向、大型事業での市内業者実績、寄附金活動の促進、買物弱者への支援

このほかの質問

本市の景気動向、大型事業での市内業者実績、寄附金活動の促進、買物弱者への支援

湘南フォーラム 所属議員



小泉 春雄 議員



出村 光 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

環境厚生

議案4案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願3件のうち2件は継続審査、1件は不採択とすべきものと決定しました。

なお、付託された議案に対する質疑はありませんでした。

都市建設

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第48号 平成30年度平塚市一般会計補正予算

問 応急手当の普及・啓発事業では、訓練用心肺蘇生人形の購入費を計上しているが、従来のものと今回のものは違うのか。

答 従来のものとの違いは、心臓マッサージにより血液の流れが

EDの光で視覚的に確認することができる場所である。

問 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業で、債務負担行為として12億円の限度額を設定している。この整備に関して、事業者の募集スケジュールを伺う。

答 現在、公募設置等指針を作成中である。その準備が整い次第、募集を開始する。今年度中には事業者を選定し、契約したいと考えている。

問 使用料について、月に10万8千円しか公園の維持管理費として還元されない。これが市の財政負担の軽減になるのか。

答 ランニングコストはどのような見方もできるが、整備費などのインシヤルコストにも民間の資金が投入される。公園の整備費の10

パーセント以上の負担が公募の参加条件になる。ランニングコストだけにスポットを当ててこの制度の効果を見ているわけではない。

問 住民への説明は、より分かりやすい方法を考えた方が良くと思うが、何か考えていないのか。

答 より分かりやすい資料づくりや、丁寧な説明などの方法について検討する。

問 津波避難施設について、子供や高齢者、障がい者などへの避難誘導はどう考えているのか。

答 津波避難施設は国土交通省や内閣府から出ている基準を満たす施設とする予定である。また、ハード面だけでなくソフト面についても避難誘導などを充実させて万全の体制を取りたいと考えている。

問 見附台周辺地区整備・管理運営事業(A・Cブロック)で債務負担行為として132億5千万円の限度額を設定している。整備に関連して、現在の市民センターの取り壊しはどのような予定か。

答 現在のところ12月末まで施設を利用してもらい、その後施設内の機材、備品などの整理を行う。31年4月以降、全体スケジュールの中で解体工事を進めたい。

問 (仮称)新文化センターのホールの客席数を1千席から1200席へと増やした理由は何か。

答 市民や利用者、文化活動団体からさまざまな意見をもらった。最終的にオーケストラピットを使っても1千席の数を確保するという考え方の下に、1200席程度を要求水準書に反映させている。